

あとがき

編集顧問

糸満盛憲
越智隆弘
荻野利彦
小野啓郎
清水克時
竹光義治
守屋秀繁
富田勝郎
山室隆夫
矢部 裕

編集委員

金谷文則
菊地 臣一
黒坂昌弘
高岸 憲二
土屋 弘行
戸山芳昭
内藤正俊
吉川 秀樹

編集同人

生田義和
井樋栄二
岩田 久
岩本幸英
大井利夫
小野村敏信
加藤 博之
金田清志
腰野富久
紺野慎一
楠田喜三郎
酒 匂 崇
桜井 実

澤村 誠志
田辺剛造
田畑四郎
玉置哲也
中村耕三
馬場久敏
浜西千秋
佛淵孝夫
三笠元彦
三浦隆行
持田讓治
山田治基
吉川 靖三

本年になり、STAP細胞の真偽について、マスコミは連日、過熱報道しています。われわれ整形外科医にとっても、運動器の再生医療を考えるうえで、極めて関心の高い研究であります。その存在については、今後の検証を待つ必要がありますが、最も大切なことは、この発見が「新奇」というだけでなく、「真実」であるかどうかという点であります。研究者は、私自身も含め、真偽を確かめず、新奇なものに興味を持ち、飛びつきがちです。また、超一流雑誌の「Cell」や「Nature」に掲載されれば、学会やマスコミも騒ぎ立てるという危険な傾向もあります。発見は、掲載雑誌や impact factor によって評価されるのではなく、本来、「人類への貢献度」で評価されるべきです。その素晴らしい実例が、緑色蛍光タンパク(GFP)遺伝子を単離し、2008年にノーベル賞を受賞した下村脩博士の論文です。1962年に、一般にはあまり知られていない、J Cellular and Comparative Physiology という雑誌に掲載されました。しかし、以後の被引用回数は、膨大すぎて計算不能だそうです。さらに、GFPを用いた研究は、医学のみならず、生物学、基礎科学の領域で、あまりに基本的・標準的手法になり過ぎて、最近では、下村論文を引用する研究者もいないのが現状です。つまり、いかに「新」であるかよりも、いかに「真」であるかが最も重要であります。整形外科の研究論文でも、「新」であれば、上司や教授に評価され、一流雑誌に掲載され、一時的には脚光を浴びることがしばしばあります。しかし、それが「真」でなければ、一瞬のうちに消え去り、忘れ去られるものであり、実に寂寥たるものです。自警の念を持って、真理の探究に努めたいと思います。

さて、今月号の誌上シンポジウムでは、高井信朗教授の企画で、「MIS人工膝関節置換術の現状と展望」を掲載しました。MIS人工膝関節置換術の歴史から、手術手技、コツとピットフォール、臨床評価など、最新の知見を学ぶことができる内容になっております。最新基礎科学では、「ヨードコーディング・インプラント」を取り上げました。産学連携研究から生まれ、臨床での早期実用化が期待される感染制御能を有する新規インプラントの紹介です。連載、臨床経験など原著論文も、大変興味深い内容になっており、明日からの診療に必ずお役に立てるものと信じております。ぜひご一読ください。(吉川秀樹)

臨床整形外科 (第49巻第6号)

2014年6月25日発行(毎月1回25日発行)

定価 本体2,500円＋税

2014年 年間購読料(税込、送料弊社負担)

冊子版	30,240円
冊子＋電子版/個人	35,240円
冊子＋電子版/共有	39,800円
電子版/個人	30,240円
電子版/共有	34,800円

E-mail rinseige@igaku-shoin.co.jp

Web <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/rinseige>

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

電話 編集室直通 (03)3817-5702(担当：石井・山崎)

販売部直通 (03)3817-5659

ファクシミリ (03)3815-7802

振替口座 00170-9-96693 番

印刷所 (株)アイワード 電話 (011)241-9341

広告申込所 (株)医薬広告社 電話 (03)3814-1971

オンライン投稿 ID:rinseige パスワード:rinseige

・Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku Tokyo © 2014, Printed in Japan.

・本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

・本誌を無断で複製する行為(複写, スキャン, デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて、業務上使用する目的(診療, 研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

・**JCOPY** (株)出版者著作権管理機構委託出版物)

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(株)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の承諾を得てください。

*「臨床整形外科」は株式会社医学書院の登録商標です。